

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

4-IV-15

4-IV-15

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	公共交通機関内での対応の充実
節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	新潟交通佐渡(株)
事業(施策)名	15 バス車内における佐渡金銀山PRの取組強化	関連団体	県観光企画課、新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	【事業目的】 ○ バス車内等で佐渡金銀山のPRを行うことで、世界遺産構成資産への関心と誘客を図る。 【事業内容】 ○ 島内及び本土側のバス車内等で佐渡金銀山への誘客に向けた広報・PR活動を行う。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 英語・中国語・韓国語等、多言語対応の車内案内(ポスター・音声案内)を実施 ○ 佐渡金銀山にアクセスする交通機関、関連するツアーの実施、及び紙媒体や電子媒体での告知		
これまでの取組実績	○ 島内路線バス全車両に佐渡金銀山・世界遺産登録推進関係のポスターを掲示。 ○ 島内路線バス2両に佐渡金銀山・世界遺産推進の全面ラッピングをして運行。 ○ 毎年、佐渡金銀山を案内する定期観光バスコースを運行。 ○ Googleマップに路線バス時刻及び経路案内を掲載。 ○ 弊社ツアー案内書面の佐渡金銀山関連スポットに国内推薦決定注目見出しをつけ、誘客。		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 世界遺産登録活動の進捗に合わせた特別商品の作成、路線バス増便の検討をする。(継続) ● 今後増加する観光客に備えて、運転士確保も含めた安定した公共交通網の整備を図る。(継続) 【R6年度実績】 ● 佐渡金山、鶴子銀山、西三川砂金山へのライナーバス及びツアーバス運行を実施した。 ● 昨年度に引き続き、佐渡市の助成等もあったが、運転士採用者はいなかった。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 〔 A ・ B ・ C 〕 世界遺産登録を見据え、佐渡金山への路線バス乗り入れや快速ライナーバスの運行、鶴子銀山・西三川砂金山へのガイド案内付きのツアーバスを運行し、結果、世界遺産登録となり、観光客の利便性の向上に努めたことから達成度をAとした。		
課題	■ 次年度以降の観光シーズン、大型航空機導入等による来島客増に対応できる交通網について ■ インバウンドの対応強化(路線バスの車内、停留所の外国語表記、外国語通訳案内等)について ■ 安定した交通網を継続させるための運転士の確保について		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。